

鹿児島県の漁業

—2008年漁業センサス 調査結果—



鹿児島県企画部統計課

はじめに

平成20年11月1日現在で実施しました2008年漁業センサス（海面漁業調査）の結果をここにまとめました。

漁業センサスは、統計法に基づく基幹統計調査で「漁業の国勢調査」とも言われ、わが国の漁業の基本的生産構造、就業構造及び漁業生産の背景を明らかにするために行われてまいりました。昭和24年の第1次漁業センサスから5年毎に実施しており、今回で12回目の実施となります。

わが国の漁業は、日本人の豊かな食生活のために大きな役割を果たしてきておりますが、近年のわが国の漁業を取り巻く環境は、漁業資源の減少や漁業就業者の減少・高齢化などが一層進行しており、漁業生産力や漁業活力の低下が懸念されています。

このような状況のもと、本県の海面漁業の実態を明らかにした本報告書を今後の行政施策の策定や水産振興などの基礎資料として御利用いただければ幸いに存じます。

終わりに、この調査に御協力いただきました漁業関係者の皆様に対しまして深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

鹿児島県企画部長

六 反 省 一